



緑の屋根



伊勢崎市立宮郷第二小学校 学校通信

令和7年9月1日

2学期がスタートします！

今年の夏休みも、猛暑日の連続でしたが、まだまだ、暑さが続くと思われます。大型の台風の襲来もあり気が抜けない状況です。2学期のスタートにあたり、熱中症予防や台風などへの備えに注意を払い、安全安心な学校運営に心がけていきたいと思ひます。

また、未だに大都市圏では、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、百日咳、りんご病などの感染症が広がっています。今のところ、本校では感染している人はほとんどいませんが、人出の多い場所に行くときには、感染予防対策を行い、気をつけて行くようにしてください。

2学期は、校外学習や運動会等の大きな行事が続きます。9月24日の1年生の校外学習から、校外に出ての学習が始まります。引き続き、健康管理に留意し楽しんで参加してほしいと思ひます。

9月上旬には、避難訓練を予定しています。今回の避難訓練は、地震を想定したものです。実施日時は、先生にも子どもたちにも伝えない形で行います。以前、防災教育の専門家である群馬大学の金井教授から2つの大切なアドバイスをいただきました。

まず一つ目は、本当に地震がきたとき放送はないということです。自分の判断で地震の揺れや周りの危険から身を守る行動をとり、揺れが収まったら安全な場所を見つけて避難することができるようになってほしいという話をされました。二つ目として、逃げるルートの中で、危険なところを再確認してほしいということです。他の学校に比べて宮郷第二小学校は大きい窓ガラスが多いそうです。割れる可能性もあります。逃げようとした廊下が塞がれているかもしれません。児童玄関以外に、外に出られるルートをいくつか用意しておいてくださいということでした。

2学期は、災害教育に関わる授業を行う予定です。保護者の皆様にも改めて、大地震等への備えについて考えてもらえる機会にしていきたいと思ひています。



大規模災害等発生時における児童の引き渡しについて

伊勢崎市立宮郷第二小学校

校長 中 里 則 夫

平素より本校の教育活動にご支援ご協力をいただきまして感謝申し上げます。昨今の異常気象や大規模地震等に備え、非常時の児童の引き渡しについては、下記の通り行います。

ご確認の上、ご協力をお願いいたします。

記

1 引き渡しを実施する事案

- (1) 大規模な自然災害（大地震・大雨等）が発生し、大きな被害が出たとき、または被害が想定されるとき
- (2) 不審者が学校へ侵入し、実被害が出てしまったとき
- (3) その他、学校長が引き渡しを必要と判断したとき

2 引き渡しについての連絡手段等

- (1) 通信手段（連絡ツール・電話）が使えるとき
原則、学校から連絡をして、引き取りを依頼します。
- (2) 通信手段が途絶し、連絡ができないとき
学校に児童を待機させます。保護者の来校を待って引き渡しを行います。各種情報を確認の上、保護者の判断で来校していただくようお願いいたします。

3 引き渡し場所

- (1) 原則、学校を引き渡し場所とします。
- (2) 児童の心理的動揺等により、学校での引き渡しが望ましくないと判断した場合は、安全・安心を確保した学校外の場所になる場合もあります。
- (3) 校庭が利用可能な場合は、校庭を駐車場として開放いたします。その際、西側が入り口、東側が出口の一方通行にします。十分気をつけて駐車願います。

4 引き渡しの際の留意事項

- (1) 原則、保護者の方をお願いいたします。くれぐれも保護者の方の安全にも留意し、お越しく下さい。
- (2) 保護者以外の方になる場合は、児童が確認できる方をお願いいたします。その際、身分証明書等を確認させていただく場合もありますのでご承知おき願います。